

# チャレンジの 指針

成功は失敗を越えた先にある。  
だからこそ恐れるな。  
夢に向かって頑張る姿は、  
いつの時代も美しい。

「大学院修了後の進路を考えた時、上味見の人たちと築いた関わりを切らしたくないと思ったんです」。学生の頃から、福井市上味見地区でキャンプボランティアなどで多くの子どもと関わっていた伊藤さん。その中で、さまざまな経験を積み重ねてきたことが、上味見地区へ移り住む気持ちを後押しした。

3年前にNPO法人「自然体験共学センター」の都市農村交流員として上味見地区へ。子どもたちの自然体験活動やキャンプなどを企画運営してきた。その際には、かつての伊藤さんのような県外の学生ボランティアも参加。リピーターとして訪れる学生も増え、地域との繋がりが生まれた。若者によるまちおこしを望む地域の思いと、地域にもっと関わりたい学生たちの思い。この受け皿として昨年立ち上げたのが「新上味見青年団」だ。

青年団として地域に密着し  
伝統・文化を受け継いでいく。

都市農村交流員  
新上味見青年団 団長

い どう ひろ あき  
伊藤弘晃

兵庫県出身。大阪教育大学教育学部時代にキャンプボランティア活動に携わる。NPO法人「自然体験共学センター」が募集していた福井のボランティア参加をきっかけに、3年前から上味見地区に住み、現在は同法人の都市農村交流員として働く。昨年は「新上味見青年団」を設立。「ふくい若者チャレンジクラブ」福井・坂井地区役員も務める。



上味見地区に古くから伝わる「じじぐれ祭り」では、柴みこしの制作に始まり、担ぎ手としても参加



昨年10月の「オーバーナイトワーク」。地域の人も含め、三国から上味見までの約60kmを夜通して歩いた



チャレンジするって  
素晴らしい!

ホームページ・facebookページ  
「ふくい若者チャレンジクラブ」から  
イベント情報などを発信中!

仲間をみつけて新しいことにチャレンジ!

「ふくい若者チャレンジクラブ」メンバー募集中

あなたも「ふくい若者チャレンジクラブ」に登録して、メンバーと新しいことを始めてみませんか。子どもたちの自然体験や、街なかでの音楽ライブやアートイベントの開催など、いろんな分野で活動する若者やこれから新しく何かを始めたいと思っている若者の活動を応援します!

詳しくはこちら ▶

事務局 福井県総務部男女参画・県民活動課 若者チャレンジ支援室 TEL:0776-20-0237  
youthchallenge@pref.fukui.lg.jp FBページ「ふくい若者チャレンジクラブ」